

同志社法学

自三五号  
至四〇号

(第八卷)

総目次

同志社法学第八卷執筆者紹介（ABC順）

秋山 哲治 同志社大学教授  
 服部 栄三 同志社大学教授  
 井夕田 良治 同志社大学助教授  
 今井 仙一 同志社大学教授 文博  
 金山 正信 同志社大学教授  
 加藤 正男 同志社大学助教授  
 君村 昌 同志社大学助手  
 小松 堅太郎 同志社大学教授 法博  
 岡倉 古志郎 同志社大学教授  
 小野 哲 同志社大学助教授  
 島本 英夫 同志社大学教授 法博  
 田畑 忍 同志社大学教授 法博  
 高橋 貞三 同志社大学教授 法博

高橋 悠 同志社大学助教授  
 恒藤 武二 同志社大学教授  
 内田 智雄 同志社大学教授 法博  
 八木 鉄男 同志社大学助教授  
 山本 浩三 同志社大学助教授  
 谷田貝 三郎 同志社大学教授  
 細川 隆夫 同志社大学法学修士  
 海原 裕昭 同志社大学法学修士  
 西尾 昭 同志社大学嘱託講師  
 大隅 逸郎 同志社大学法学修士  
 外崎 光広 高知短期大学講師  
 高橋 信司 高知短期大学教授

# 論 說

十九世紀中葉におけるドイツ商法学界の趨勢	服部 栄	三三・三五	一
名義書換代理人	島本 英夫	三五・三三	二三
政党の指導者	小松堅太郎	三五・四二	四二
——民主主義逆転の法則——			
政党の指導者(続)	小松堅太郎	三六・四一	四一
地方自治制の沿革(一)	高橋 貞	三六・一	一
地方自治制の沿革(二)	高橋 貞	三七・八五	八五
世界政治の構造(上)	岡倉古志郎	三六・二四	二四
——「世界政治学」の確立のために(2)——			
世界政治の構造(中)	岡倉古志郎	三七・二八	二八
——「世界政治学」の確立のために(3)——			
世界政治の構造(下)	岡倉古志郎	三八・六七	六七
——「世界政治学」の確立のために(4)(完)——			
「絶対的離婚原因」に関する裁判上の諸問題	加藤 正男	三六・七一	七一
——最近のケースを中心として——			
ヴァジニア植民地の法と宗教	金山 正信	三六・八五	八五
政党の組織	小松堅太郎	三七・一	一
——デュヴェルジエの見解を通して——			

号 頁

政党的組織 (つづき) ..... 小松堅太郎 : 三八 : 三四

ルノー (Renaud) と近代株式会社法学 (一) ..... 服部 栄三 : 三七 : 六三

ピルグリム・ファーズの法思想 ..... 金山 正信 : 三七 : 一二二

判例農地法の基本問題 (一) ..... 加藤 正男 : 三七 : 一五一

判例農地法の基本問題 (二・完) ..... 加藤 正男 : 三九 : 七八

——農地調整を中心として——

政治的世界の形成原理としての自愛について (一) ..... 今井 仙一 : 三八 : 一

政治的世界の形成原理としての自愛について (二) ..... 今井 仙一 : 三九 : 二二

政治的世界の形成原理としての自愛について (三) ..... 今井 仙一 : 四〇 : 七〇

土佐藩における憲政思想の前提 ..... 高橋 信司 : 三八 : 九一

——近代憲政史上の土佐藩——

婚姻の方式管見 ..... 金山 正信 : 三九 : 一

代議政治の将来について ..... 小松堅太郎 : 三九 : 四八

行政事件訴訟における仮処分 ..... 西尾 昭 : 三九 : 一〇六

天皇の国事に関する行為 ..... 田畑 忍 : 四〇 : 一

政治論叢 ..... 小松堅太郎 : 四〇 : 一五

アメリカ法上の取締役 (一) ..... 島本 英夫 : 四〇 : 五〇

「旧約」における所有について ..... 金山 正信 : 四〇 : 一〇一

# 判例研究

賃借権の無断譲渡と契約の解除……………	金山	正信	三五	七〇
商標法違反事件、併合罪か包括罪か……………	秋山	哲治	三五	七九
解雇予告除外認定取消の訴について……………	恒藤	武二	三五	八七
親権者の変更を相当とする一事例……………	谷田貝	三郎	三六	一五
動産の売渡担保契約と債権者の所有権取得の対抗力の有無……………	谷田貝	三郎	三七	一六八
一筆の土地の一部を除外して売買がなされたと認むべき一事例……………	金山	正信	三七	一七五
農業資産の遺産分割と給料生活者の農地取得……………	谷田貝	三郎	三八	一二〇
滞納処分による差押登記の後になされた建物の賃貸借と借家法第一条……………	金山	正信	三八	一二八
未登記建物の譲受人のなす移転登記の請求……………	谷田貝	三郎	三九	一一九
地方自治法にあらわれた判例について(一)……………	高橋	貞三	四〇	一二二

## 資料

戦後の判例にあらわれた地役権……………	加藤	正男	三五	九四
自由フランスから第四共和国までの基本法(三)(訳)……………	山本	浩三	三五	九七
自由フランスから第四共和国までの基本法(四)(訳)……………	山本	浩三	三六	一四七

自由フランスから第四共和国までの基本法(五)(訳)	山本浩三	三七・二〇〇
自由フランスから第四共和国までの基本法(六)(訳)	山本浩三	三九・一三九
吳家麟編著「憲法とはなにか」(抜萃訳)	大隅逸郎	三五・一〇九
「ソビエトに政治学はない」という意見をめぐつて(一)	小野哲	三六・一二二
マックス・ウェーバーにおける官僚制と議会制	君村昌	三六・一三〇
フラストレイションについて	細川隆夫	三六・一五二
——わが国の判例との比較考察——		
近代日本における親権法の変遷と女性の地位	外崎光広	三七・一八一
訳注 漢書の刑法志(未定稿)(一)	内田智雄	三八・一三三
訳注 漢書の刑法志(未定稿)(二)	内田智雄	三九・一二四
訳注 漢書の刑法志(未定稿)(三)	内田智雄	四〇・一四〇
「サヴィニー」現代ローマ法体系(三)(訳)	服部榮三	三八・一五五
高橋悠		三八・一七二
——中国民主革命序曲——		
共同決定権をめぐる最近のドイツの一論叢	服部榮三	四〇・一五一
林野入会に関する若干の問題	加藤正男	四〇・一六一
フランソワ・ジェニーの法律解釈論とその理論的地位(一)	井原裕昭	四〇・一九九